

出会い、つながり、
私たちにとっての居場所へ

9月のイベント一覧

開 イベント開催日
申 申込受付開始日

日付	事業名	申込状況
7 (日)	開 図書館の便利な使い方講座 ～上級編～	受付中 ※定員となり次第イベントの受付は終了いたします。 イベントの詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。 8/25 時点
9 (火)	開 3時の読書会	
13 (土)	開 YA 代表委員会	
23 (火)	開 ぴっくぱーん	

- おはなし会について -

図書館でおはなし会を楽しみませんか？
事前のお申込みは不要ですのでお気軽にお越しください。



●毎週水曜日 11:00～(あかちゃんおはなし会)

●毎週土曜日 14:00～(未就学児～)

最新情報は
こちらから！「リフノス」WEB サイト
<https://rifunosu.jp>

WEBサイト



Instagram



X

図書館開館日カレンダー
2025年9月

※赤色は休館日です

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

おすすめイベントのご案内

体験型ワークショップ「ぴっくぱーん！」
～お月さまとあそぼう～

- 開催日** 9/23 (火・祝) ※各回の内容は同一です
 1回目 10:00～11:15/2 回目 13:00～14:15
対象 3～6歳(未就学)のお子様と保護者の方
 (各回親子8組程度/先着)
場所 「リフノス」エントランスホール
服装 動きやすく、汚れても良い服装でご参加ください
参加費 無料 **募集期間** 8/23 (土) 9:00～

秋のリサイクルブックフェア(事前申込不要)

- 開催日** 10/5 (日) **参加費** 無料
午前の部 ■ 10:30～12:00 ※9:30～会場前にて整理券配布
 子ども向けの本(絵本、児童書)、雑誌 他
午後の部 ■ 13:30～15:00 ※12:30～会場前にて整理券配布
 大人向けの本(一般書)、雑誌 他
場所 エントランスホール **持ち物** 本を持ち帰る袋
持ち帰り上限数 本は一人5冊まで、雑誌のふろくは1点までとなります

秋のリサイクルブックフェア開催に伴い
本の寄贈を受付しています！

こんな本を募集します！

絵本、児童書(よみもの、知識の本、図鑑など)

受付が難しい本

- 文字や絵の視認が難しいほどの汚破損がある本
- カビの生えている本
- 経年劣化が著しい本
- 書き込みのある本
- ……など

ご寄贈をご検討されている方へ

図書館カウンターまでご持参ください。
 ※30冊以上の寄贈をご検討されている方はお手数ですが、事前
 にお電話にてご連絡ください。

募集に関する注意事項

- 状態により受付が難しい本に関しては、お持ち帰りをお願い
 する場合があります。本選定のご判断に迷われる場合は、
 お気軽にスタッフへご相談ください。
- ご自宅まで本の回収に伺うことはできかねますのでご了承
 ください。

イベントのお申込み / お問い合わせにつきましては、
 図書館カウンターもしくはお電話にて承ります。

各イベントの詳細等につきましては、イベント開催日の一か月前よりご案内いたします。
 ※イベント開催時は施設の広報活動のため、個人が特定できないよう配慮したうえで写真撮影を行う場合がございます。

☎ 022-353-5031

-おすすすめ資料のご案内-

一般書

視聴覚・逐次刊行物

YA（中高生向け）

じどうしょ
児童書

問題解決ラボ 「あったらいいな」をかたちにする 「ひらめき」の技術



佐藤 オオキ 著
ダイヤモンド社
501.83/¥

この本は「こんなものがあったらいいな」という発想を解決するためのヒントがたくさん詰まっています。

これまでの固定概念をひっくり返してみたり、ルールを崩してみたり、デザイナーの視点で考える問題の捉え方や解決方法は目から鱗が落ちる一冊となることでしょう。

最近、頭が固くなってきたと感じることがありましたらぜひ手に取ってみてください。

ポジティブに問題解決を捉えることができるようになり、新しい発見との出会いがあるかもしれません。

巴水の日本憧憬



川瀬 巴水 画
林 望文
河出書房新社
733.08/¥

明治～昭和時代に生きた、木版画製作を主とした川瀬巴水の作品集です。

「新版画」と呼ばれる、江戸時代の版画技法を進化させたもので、従来の技法とは全く異なる印象を受け、グラデーションがとても綺麗です。

なかでも『荒川の月（赤羽）』は、繊細な陰影と、幻想的とさえ思える月夜のおぼろげな雰囲気が表現されており美しいです。

季節ごとに分けられた作品は、解説もあり深く楽しむことができます。木版画を通して日本の四季の移ろいをぜひ感じてみてください。

天然生活 2025年10月号

扶桑社

暮らしに寄り添う雑誌『天然生活』は、創刊21周年です。

季節の移ろいや日々の生活を大切に作る心地よい暮らしのヒントが詰まっています。

10月号では、「夏の疲れをいやす発酵生活」を特集。

発酵食品でカラダの元気を取り戻す方法を紹介しています。残暑の季節、発酵の恵みに触れてみませんか。

心もカラダもほっと一息つける、そんな情報が満載です。夏の疲れが残っているな…と感じたら、ぜひ本号を読んでみてください。

一冊で読む漢詩 400



鷺野 正明 編著
笠間書院
¥921/¥

中国4000年の歴史の中の漢詩をギュッと一冊にまとめたアンソロジーです。

李白、杜甫などの有名な詩人の作品だけではなく、武將 項羽が漢の劉邦に追い詰められて詠んだ詩や、その劉邦の凱旋の詩などもあります。

そうかと思えば、飼ひ猫の死を悼む詩や、荔枝（ライチ）を毎日300個食べるという詩など、身近に感じられる内容のものもあります。

バラエティに富んだ400篇の中から、お気に入りの詩を見つけてみるのはいかがでしょうか。

じかんわり 時間割のむこうがわ



こはま 小浜 ユリ 作
すぎた ひろみ え
杉田 比呂美 絵
ポプラ社
K/¥13.6/¥

なや かか しょうかく ねんせい こ たち
悩みを抱える小学6年生の子ども達
のふしぎ はなし はい
のちよつと不思議なお話が5つ入った
たんべんしゅう
短編集です。

ゆうれい て ねこ
幽霊が出てきたり、猫とおしゃべりが
できるよなったり、宇宙人が出てき
たり…。

よ 読んでいるうちに不思議な世界に引
こ 込まれます。

ゾクゾクやウルウル、こころがじんわり暖
かくなったりと色んな気持ちになれる一
さつ 冊です。

ぎょうれつのできるレストラン



ふくざわ ゆみこ さく
きょういくかげき
教育画劇
E/ ふくざわ

やま ええ おおいそが
山の上のレストランはいつも大忙しで
す。

フクロウのポーはお父さんとお母さん
のお手伝いをしたいのに、「まだ小
さいから」と言われてしまいます。

ある日、木から落ちてしまったポーは、
モグラと出会いました。モグラはおいも
を作るのは得意ですが、料理が苦手で、
おいもを焦がしてしまうのです。

「ばくにおりょうりさせて！」さて、ポー
はどんな料理を作るのでしょうか？

開館
時間

図書館：9:00～20:00
公民館／文化会館：9:00～21:00
カフェ・レストラン：11:00～19:00(LO 18:30)

休館日

図書館／公民館／文化会館
第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)
カフェ・レストラン：月曜日、12/29～1/3
※第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日

所在地

〒981-0103
宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

TEL

図書館：022-353-5031
公民館／文化会館：022-353-6114

FAX

022-355-6250 (共通)